Ge1-x-ySixSnyエピタキシャル層の結晶性への伸長または圧縮歪の影響

Influence of Tensile or Compressive Strain on

Crystallinities of Ge_{1-x-y}Si_xSn_y Epitaxial Layers

¹名古屋大学大学院,²学術振興特別研究員

O浅野孝典^{1,2}, 寺島辰也¹, 山羽隆¹, 田岡紀之^{1*}, 竹内和歌奈¹, 中塚理¹, 財満鎭明¹ ¹ Graduate School of Eng. Nagoya Univ., ²Research Fellow of Japan Society for the Promotion of Science ○T. Asano^{1,2}, T. Terashima¹, T. Yamaha¹, W. Takeuchi¹, N. Taoka¹, O. Nakatsuka¹, and S. Zaima¹

E-mail: tasano@alice.xtal.nagoya-u.ac.jp

【はじめに】 $Ge_{1-x-y}Si_xSn_y$ 三元混晶は、Ge, Si,およびSnの組成を制御することで、エネルギーバンド構造と格子定数を独立して設計できる [1]。このため、 $Ge_{1-x-y}Si_xSn_y$ は電子デバイスのみならず、IV 族半導体を用いた受光、発光デバイスへの応用が期待されている [2,3]。我々は、これまでに $Ge_{1-x-y}Si_xSn_y$ 層の分子線エピタキシャル成長を報告しており、Sn組成が7%と高い場合も、基板と薄膜との格子不整合を低減することでミスフィット転位や Sn 析出を抑制できることを見出している [4,5]。混晶組成や歪は、結晶成長へ影響することが一般に知られているが [6,7]、 $Ge_{1-x-y}Si_xSn_y$ 層の組成および歪が結晶性へ及ぼす影響は、よく理解されていない。本研究では、伸長および圧縮歪 $Ge_{1-x-y}Si_xSn_y$ 層を形成し、結晶性と表面形態との関係を詳細に調べた。

【試料作製】 固体ソース MBE 法を用いて、清浄化を施した Ge(001)基板上に非ドープ Ge_{1-x−y}Si_xSn_y 層を形成 した。 膜厚および成長温度は、それぞれ 200 nm および 200°C とした。

【結果および考察】形成した伸長および圧縮歪 Ge_{1-x-y}Si_xSn_y層の暗視野断面透過電子顕微鏡 (TEM) 像を それぞれ Fig. 1(a)および 1(b)に示す。これらの像は、回折ベクトル g_{220} を用いて結像した。また、これらの Ge_{1-x-y}Si_xSn_y層の歪量は、X 線回折二次元逆格子空間マッピング法を用いて、伸長歪+0.20%および圧縮歪 -0.31%と見積もられた (*not shown*)。ここで、伸長および圧縮歪を、それぞれ正および負符号とした。伸長歪の 場合、柱状の不均一なコントラストが観察される (Fig. 1(a))。これは、歪量が小さいにも関わらず、伸長歪 Ge_{1-x-y}Si_xSn_y層中には、{220}面に不均一性があることを示している。一方、圧縮歪の場合、比較的均一なコン トラストが観察される (Fig. 1(b))。これらの結果は、歪の正負が、結晶構造の均一性に影響することを示唆して いる。これらの試料の表面形態を、原子間力顕微鏡 (AFM)を用いて観察した (Fig. 2(a)および 2(b))。伸長 歪の試料では、圧縮歪の場合より RMS 粗さが大きいことが分かる。したがって、三次元島成長が Fig. 1(a)で観 察される結晶の不均一性を引き起こすと考えられる。歪と表面ラフネスとの関係を明らかにするために、歪の量 および正負と RMS 粗さの関係を調べた (Fig. 2(c))。図中には、Sn 組成も示した。圧縮または無歪の場合、比 較的平坦な表面が得られる一方、伸長歪の増大に伴って RMS 粗さが著しく増大することがわかる。更に、この 結果は、RMS 粗さは Sn 組成ではなく、歪によって支配的に決まることを示している。以上の結果より、歪量の 小さい Ge_{1-x-y}Si_xSn_y層においても、歪の正負が結晶性に顕著に影響を及ぼし、高品質な膜形成には圧縮また は無歪の状態に設計することが重要であることが明らかとなった。

【参考文献】[1] Y. -Y. Fang *et al.*, J. AM. CHEM. SOC. **130**, 16095 (2008). [2] R. Beeler *et al.*, Appl. Phys. Lett. **101**, 221111 (2012). [3] G. Sun *et al.*, J. Appl. Phys. **108**, 033107 (2010). [4] T. Yamaha *et al.*, ECS Trans. **50**, 907 (2012). [5] 寺 島他, 春応物 18p-F6-20 (2014). [6] 寺澤他, 秋応物 18p-B4-6 (2013). [7] Y. Xie et al., Phys. Rev. Lett. **73**, 3006 (1994).





Fig. 2: AFM images of (a) tensile and (b) compressive strained $Ge_{1-x-y}Si_xSn_y$ layers. (c) Strain magnitude dependence of RMS roughness for compressive and tensile strain conditions.

Diffraction vectors were g_{220} .

^{*}現所属: IHP (Present affiliation: IHP)